



ローズマリー

<シソ科：マンネンロウ属>

地中海沿岸原産の常緑小低木。基部からよく枝分かれし高さは約 50~120 ㍎。葉は対生に付き肉厚で 1~3 ㍎の棒状になる。花は開花期が長く、淡紫色、濃紫色、白色など観賞用としても人気があり、11~5 月頃に咲くものが多いとされる。ヨーロッパでは古くから肉の臭みをとる料理には欠かせないハーブとして用いられているが、全草に爽やかな芳香があり、料理の他お茶、薬用、化粧品、香料として幅広く利用されている。まっすぐ伸びる立性と、地面を張って伸びる匍匐性、その中間の半匍匐性の 3 つの種類に分類される。・・・▼寒風にさらされながら、美しい緑を湛えるローズマリー。その甘く爽やかな香りは一年を通して利用され、ヨーロッパでは古くから「若さを取り戻すハーブ」「記憶力を上げるハーブ」として用いられてきた。▼新年がスタート。それぞれの課題をかかえつつも、ゆったりとハーブティーのひと時を持つゆとりは大切にしたい。さて、ローズマリーはいかが？～湯来町 2025・1～